



5. 米国政府の予防の歴史

- 1920年代に四エチル鉛の導入に際して**予防原則**の考えで反対があったが、四エチル鉛を導入。
- 1980年代、ベンゼンの産業衛生基準1ppmに対して、**明らかなリスクが証明されなければ規制できない**、という判決
- リスクアセスメント手法の確立(1983)
- 化学物質の導入やその継続的な使用に**予防**は基本(カナダとの越境汚染問題 1994)
- **科学的不確実性があっても、対策をとる(1996)**
- WTOにEUの成長促進剤の禁止を提訴(1998)
- WTOにEUのGMO輸入制限を提訴(2003)

予防の思想はTRIやFIFIRA、FDAの法に生かされている。Precautionary principle の用語は用いない